

平成26年度

事業報告書

一般財団法人地域社会ライフプラン協会

平成26年度事業報告書

次に掲げる事業について、各地方団体をはじめ会員各位等のご協力を得て、円滑に事務を進めるとともに充実した事業展開を行うことができた。

1 ライフプランセミナー、講演会等の開催

(1) 地方団体等主催セミナー及び事業の支援

ア シニア災害ボランティアシンポジウム等事業

東日本大震災では、数多くのシニアあるいは退職者の方々がボランティアとして活躍した。また、今日、被災地では復興事業に携わる職員が不足し、全国の自治体から応援の職員を派遣しているが、復興事業が長期化するにつれ、現職公務員の派遣による支援も限界があることから、公務員や民間会社を退職したいいわゆるシニア層で被災地に直接必要な土木、区画整理、用地交渉、福祉などの経験を有する退職者の支援が求められている。

この事業は、公務員をはじめとする退職者の専門的な知識、豊富な人生経験を、災害時における復旧・復興の力として活用する方途について検討するものであり、課題の指摘、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築などについて意見交換を行った。

○ 奈良県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティア講演会」

～知識や経験を活かし、人と人とのつながりを支援しよう～

② 開催日・会場：平成26年9月4日(木) 奈良県社会福祉総合センター・大ホール

③ 主催：奈良県・当協会

④ 基調講演：「シニア世代のボランティア活動」

講演者：小松 洋吉氏(東北福祉大学・大学院教授)

事例発表：「地域における防災ボランティア」

発表者：伊藤 道司氏(NPO法人ひょうご地域防災サポート隊長)

○ 山形県との共催

① テーマ：「シニア世代のボランティア活動」 ～あなたができる社会貢献～

② 開催日・会場：平成26年9月27日(土) 山形県JAビル・大会議室

③ 主催：山形県・山形県災害ボランティア支援ネットワーク連絡会・当協会

共催：山形県社会福祉協議会・つながろう!ささえあおう!復興支援プロジェクトやまがた

④ 基調講演：「中越大震災から10年 ～山古志は今～」

講演者：青木 勝氏 ((株)山古志アルパカ村代表取締役)

事例発表：「鶴岡市社協の東日本大震災における支援活動とボランティアの動き」

発表者：村井 勢一氏(鶴岡市社会福祉協議会被災地支援活動コーディネーター)

事例発表：「東日本大震災におけるみぢかなボランティア活動」

発表者：佐藤 清道氏 (自然と人間を学ぶ会代表)

ブース展示：ブース展示による活動内容の発信・交流

～災害ボランティア活動団体の活動内容と情報交換～

○ 愛知県との共催

- ① テーマ：「阪神・淡路大震災から 20 年」 ～未来に向けて、今私たちができること～
- ② 開催日・会場：平成 27 年 1 月 17 日(土) 津島市生涯学習センター
- ③ 主 催：愛知県・津島市・当協会
共 催：防災のための愛知県ボランティア連絡会
協 力：愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村
- ④ 講演 1：「迫り来る地震・津波災害」 ～正しく知って、正しく備える～
講演者：田所 敬一氏(名古屋大学大学院地震火山研究センター准教授)
講演 2：「災害ボランティアの果たした役割と今後の課題」
～ボランティア元年から 20 年を迎えて～
講演者：栗田 暢之氏(NPO法人レスキューストックヤード 代表理事)

○ 島根県との共催

- ① テーマ：「防災安全講演会 ～シニア災害ボランティアセミナー～」
- ② 開催日・会場：平成 27 年 1 月 17 日(土) くにびきメッセ・小ホール
- ③ 主 催：島根県・当協会
後 援：松江市・社会福祉法人島根県社会福祉協議会
- ④ 基調講演：「巨大災害に備えるシニア社会」
講演者：室崎 益輝氏(兵庫県立大学防災教育センター長)
事例発表：「広島土砂災害から得たモノ」
発表者：田原 賢治氏(広島たすけ隊副代表)
事例発表：「ボランティアによる被災地支援」
発表者：岸 幹人氏(出雲市総合ボランティアセンター運営委員会 委員長)

○ 八戸市との共催

- ① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム」
- ② 開催日・会場：平成 27 年 2 月 13 日(金) 八戸市公会堂・文化ホール
- ③ 共 催：八戸市・当協会
協 力：八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部
- ④ 講 演：「災害現場から学んだこと」～阪神・淡路大震災から 20 年を迎えて～
講演者：栗田 暢之氏(NPO法人レスキューストックヤード 代表理事)

○ 伊丹市との共催

- ① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム」
- ② 開催日・会場：平成 27 年 2 月 17 日(火) 伊丹アイフォニックホール・メインホール
- ③ 共 催：伊丹市・当協会
後 援：伊丹防火協会・伊丹危険物安全協会
協 力：ひょうご安全の日推進県民会議
- ④ 基調講演：「巨大災害に備えるシニア社会」
講演者：室崎 益輝氏(兵庫県立大学防災教育センター長)

イ 被災地派遣初任研修・心のケア事業

東日本大震災で被災した市町村の復旧・復興に携わる職員として期間を定めて採用された任期付職員に対し、地方自治制度、財務会計制度、守秘義務などの研修を通じ、市町村職員としての基本姿勢や職務遂行上必要な最新の知識を習得することを支援するもので、岩手県及び宮城県において次の研修を実施した。

① 岩手県市町村職員協議会

市町村新規採用職員(任期付を含む)研修

第1期 期日:平成26年4月16日～18日

第2期 期日:平成26年4月23日～25日

② 宮城県市町村職員研修所

市町村任期付職員研修 期日:平成27年2月12日～13日

また、震災復興業務に従事する任期付職員並びに派遣職員は、用地交渉や担当業務を推進するに当たり、業務手続手法の相違や方言への戸惑いをはじめ、被災の現状を目の当たりにしてどう対処していけば良いのかなど、長期的な仕事の中で膨大な勤務に対する達成感を味わえず、悩みを抱える職員が少なくない。今まで経験したことのない状況の下で、過酷な復興業務に当たっていることによるストレスの蓄積による心のケアを行う必要があり、ストレスとの向き合い方や心身の調子を上手に保つ方法を学ぶとともに、同じ境遇にある職員同士で語り合うことにより課題解決の糸口をつかむとともに、心身のリフレッシュを兼ねた心のケアを推進するための支援として、岩手県、宮城県及び福島県において次の研修を実施した。

① 岩手県政策地域部市町村課

派遣職員等メンタルヘルスケア研修

第1回 平成26年5月22日～23日(盛岡市)

第2回 平成26年6月19日～20日(盛岡市)

第3回 平成26年7月24日～25日(盛岡市)

② 宮城県市町村職員研修所

他県他市町村派遣職員等メンタルヘルス研修

A日程 平成26年9月25日～26日(東北自治総合研修センター)

B日程 平成27年1月19日～20日(東北自治総合研修センター)

③ 福島県総務部市町村行政課

第1回 平成26年7月23日(南相馬市)

第2回 平成26年7月30日(いわき市)

第3回 平成26年9月24日(郡山市)

ウ ライフプランセミナーの共催事業

ライフプランセミナーの一層の普及を図るため、地方団体又は共済組合で協会と共催でライフプランセミナーを開催する団体並びに地方団体と協働して地域づくりに取り組んでいる商店街等で働く従業員に対しライフプラン施策を推進する法人を選定し、共催希望の申し込みがあった46セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や健康づくり等の専門講師や当協会職員及び賛助会員企業社員を講師として無償派遣するとともに、対象者別のライフプランガイドブックの無償提供等の総合的支援を行った。

エ 講師派遣事業(無償派遣)

地方団体や共済組合が主催し、参加者が50名を超えるライフプランセミナーを支援するため、105セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や講師として当協会職員及び賛助会員企業社員を無償で派遣した。

オ 小規模ライフプランセミナー開催支援事業

地方団体及び共済組合が主催するライフプランセミナー(上記エを除く。)を支

援するため、7 セミナーに対し、当協会職員を講師(講師料無償)として派遣した。

(2) セミナーの開催

ア ライフプラン基礎体験セミナーの開催

ライフプランの円滑な実施に資するため、地方団体及び共済組合の新任の福利厚生担当者を対象に、ライフプランセミナーの企画と運営にかかる基本的知識の習得を目的として、次のとおり開催した。

(東京会場)

- ① 開催日：平成 26 年 7 月 10 日～ 11 日
- ② 会 場：東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町)
- ③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
- 講演 2：「手軽で簡単、今すぐ出来る基礎代謝アップのストレッチ」
講師：櫻井 優司氏((有)ナビスポーツアカデミー代表取締役)
- 講演 3：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
- 講演 4：「家庭経済設計～人生 90 年代時代に備えるライフプランづくり～」
講師：小口 聡史氏(日本生命保険相互会社代理店業務部主任専門課長)

(大阪会場)

- ① 開催日：平成 26 年 7 月 17 日～ 18 日
- ② 会 場：CIVI 北梅田研修センター(大阪市北区芝田)
- ③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
- 講演 2：「手軽で簡単、今すぐ出来る基礎代謝アップのストレッチ」
講師：櫻井 優司氏((有)ナビスポーツアカデミー代表取締役)
- 講演 3：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
- 講演 4：「ライフプランセミナー
～ゆとりある充実したライフスタイル実現のために～」
講師：清田 豊氏((株)三井住友銀行職域取引事業部グループ長)

イ ライフプラン専門セミナーの開催

ライフプランの各分野の専門知識の習得を図ると共に、ライフプランセミナー開催に資するカリキュラム策定の参考に資するため、地方団体及び共済組合の福利厚生担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 27 年 1 月 23 日
- ② 会 場：ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
- ③ 講演 1：「シニア世代の生きがいづくり」
講師：白倉 登貴雄氏(生きがい支援システム研究所代表)
- 講演 2：「生活習慣病予防と食事対策」
講師：大久保 幸子氏(NPO法人日本成人病予防協会管理栄養士)
- 講演 3：「現役世代から考えるリタイアメントプランニング」
講師：山崎 俊輔氏(フィナンシャルウィズダム代表)

ウ ライフプラン相談業務セミナーの開催

ライフプランについての相談技法の向上、専門知識の習得、相談実例や相談の傾向の把握など、相談業務の充実に資するため、地方団体及び共済組合のライフプラン相談員及び担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 26 年 9 月 5 日
- ② 会 場：ホテル ルポール麹町（東京都千代田区平河町）
- ③ 講演 1：「家庭経済設計に関する相談の傾向と実例・最新トピックス」
講師：藤川 太氏(生活デザイン(株)代表取締役・CFP)
- 講演 2：「相談業務の基礎知識と技法」
講師：大竹 奈穂子氏(Manner-Bo Alliance(株)代表取締役)
- 講演 3：「共済年金に関する相談実例・講義と演習」
講師：但馬 達郎氏(地方職員共済組合地方共済事務局 年金相談室長)

(3) ライフプラン講演会の開催

健康な身体づくりに資するため、次によりライフプラン講演会を開催した。

- ① 開催日・会場：平成 26 年 5 月 16 日 ホテル ルポール麹町(東京都千代田区平河町)
- ② テーマ：「脳科学から読み解く“脳の気分”」
～夫婦の相性もヒット商品も秘密は脳に有り!～
講 師：黒川 伊保子氏((株)感性リサーチ代表取締役)

2 ライフプランについてのガイドブック、情報誌等の作成

(1) 世代に合わせたガイドブックの改訂

地方公務員等がライフプランを作成する参考とするため、生活創造(30歳代)、生活充実(40歳代)、退職準備プログラム(50歳代)の3種類のガイドブック及びライフプラン支援プログラム(CD-ROM)の改訂版を制作し、地方団体及び共済組合に配布した。

また、国家公務員向けの「退職準備ガイドブック～豊かな人生設計に向けて～」を制作した。

(2) ライフプランガイドブックの作成

当協会の社会貢献事業の一環としてライフプランガイドブック(民間版)を制作し、地方団体と協働して地域おこし、地域づくりを行う商店・中小零細企業に勤務する者がライフプランを作成する際の参考とするため、全国商工会連合会の協力を得ながら各商工会を通じて配布した。

また、全国の公立図書館にも配布し、広く閲覧に供している。

(3) 健康づくりのためのガイドブック

シニアが健康で充実した生活をおくるために役立ててもらうため、健康増進策等を盛り込んだ「セルフ健康チェック～すこやかなセカンドライフへのプランをつくろう～」を増刷し、地方団体及び共済組合が開催するライフプランセミナー等で配布した。

(4) くらしを豊かにするハンドブックの作成等

公的年金制度をわかりやすく解説した「わかりやすい年金」を最新情報に基づいて改訂し、地方団体及び共済組合に配布するとともに、ライフプランセミナー共催団体の参加者に配布した。

3 視聴覚教材の提供

○ 視聴覚教材の提供

ライフプランに関する視聴覚教材として保管しているライフプランに関する視聴覚教材（DVD、ビデオテープ）について、ライフプランセミナー等を行う地方団体、共済組合及び地方団体と地域おこし、地域づくりを協働して行う団体に貸出しを行った。

4 普及啓発活動

(1) ライフプラン情報誌「ALPS」の発行

ライフプランに関する情報を幅広く提供するため、ライフプラン情報誌「ALPS」を年4回発行し、地方団体、共済組合及びライフプランセミナー参加者等に配布した。

(2) ホームページの運用及び協会パンフレットの作成

ア ホームページの運用

ホームページの内容の充実を図り、地方公務員等向けのライフプランに関する情報を幅広く提供するとともに、協会業務内容のディスクロージャーに活用した。

イ パンフレットの作成

協会パンフレットを作成し、各種セミナー等において幅広く配布しライフプランの普及啓発を行った。

5 出版物販売事業

以下の出版物について、希望者に販売した。

- ① 世代に合わせたガイドブック
- ② 退職準備ガイドブック
- ③ ライフプランガイドブック
- ④ わかりやすい年金
- ⑤ 健康づくりのためのガイドブック
- ⑥ ライフプラン情報誌「ALPS」

6 福利厚生支援事業

福利厚生紹介支援事業として、地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱いにより保険料の割引が受けられる支援を推進するとともに、遺言信託や遺産整理業務を契約した場合の手数料割引等の特典や教育資金、マイカー購入資金、リフォーム資金等の臨時の支出が必要となった場合に、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて金利優遇等を受けられる紹介サービスを情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて行った。

(1) 遺言信託、遺産整理業務サービス等紹介事業

地方公務員等に対し、信託銀行、銀行等と提携し、遺言信託、遺産整理業務、資産承継信託を契約した場合に特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(2) 多目的ローン等紹介事業

地方公務員等に対し、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(3) 外貨宅配サービス紹介事業

銀行と提携し、主要な外国通貨や旅行小切手を、地方公務員等の自宅や勤務先に届ける外貨宅配サービスの紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(4) その他生活支援サービス紹介事業等

地方公務員、総務省職員並びにそれらの退職公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱い自動車保険等として保険料の割引が受けられるよう支援するなど、様々な福利厚生の実策を講じ、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。